

2026年のアカ 一文字



「破」これまで何事も耐え忍んで続けてきたので、そこから一歩踏み出すという意味も含めて、「破」にしたいと思います。

やつてくる生徒が大量にいます（笑）。もともと塾に積極的に通いたいというような生徒はほとんどいないので、当然のことだけではあまり意味がないと思いますが、ただやると思いません。「この問題を考えるには何が必要なのですか？」とか、「何に注意したらいいのか？」ということを充分考えながら取り組むことが大切なのであります。また、教科書を参考にしながら宿題をやつてしまっている生徒が多く見られます。また、教科書を見ずに取り組むこととが大事です。常に教科書を見ながら勉強をしてみると、教科書が無ければ分からぬといふ状況を作ってしまうことになるからです。分からぬポイントを考える自分なりにそのヒントを考えるということなので、教科書なども必要最低限で

勉強への取り組み方

参考にするのが良いと思います。宿題だけではなく、勉強や仕事に関するのは必要最低限にすることと、一旦取り組むことが何より大切です。そして、それに気づければ、そこから大きな変化がみられるはずです。

参考にするのが良いと思します。宿題だけではなく、勉強や仕事に関しても、何かに頼るのは必要最低限にすることと、一旦取り掛かつたらすぐに諦めずに根気よく取り組むことが何より大切です。そして、それに気づければ、そこから大きな変化がみられるはずです。

生徒の珍発言!?

先生「徒ゼンケイ条件…先生「知らない言葉を

生徒「pならばqが成り立つ場合には、ゼンケイ条件として…」

新井薬師教室にいた時に、アヤベっちという女の子がいた。勉強ができると いう訳ではないが、教室で色々な人に会って話すのが好きな感じの生徒で、授業ではできないなりに一生懸命に取り組むのだが、精神的に弱い部分があり、定期テストでももぎ試験でも、あまり良い結果が出せないままだった。そして過去問演習でも、何とか目標点には届く程度の学校を目指し、頑張っていた。そして入試当日。イガスでは、自己採点をすべての生徒に対して行っていたので、アヤベっちも当然のことで、よく呼ばれていたのだが、

本人の問題用紙をそろえていると、問題用紙の広い空白部分に、何かの歌詞が「キッシリ」書かれているではないか。アヤベつちに「お前、こんなに歌詞書く時間がある」というと、「だつて、どうしても受かりたかったんだもん」という返事。結局、泣き崩れてしまって、家近くまで送つて行くこととなつた。で、肝心の結果は：見事合格だつたとさ。めでたしめでたし（笑）

増やすことが出来れば、人は成長できるはずだ。勉強だって同じだと思う。ずっと同じやり方で勉強をしているように見えても、実はちょっとずつやる量が増えていた

如何せん、目標点に大きく足りておらず、合格の可能性が非常に薄い点数となっていた。採点をした先生が、「それでも、全力を尽くし



＼ご予約お待ちしております！／
TEL. **03-3385-0071**
渋谷区中野5-54-3 藤田ビル1F